令和8年9月1日

身体的拘束最小化への取り組み

～患者様の尊厳を守り、より安全な医療を～

拘束を最小化するための「3つのステップ」

1. 丁寧なアセスメント

なぜその行動が起きているのか
根本的な原因を探ります

2. 代替案の徹底

センサーマットの活用、
見守りの強化、お声がけの頻度
を増やなど、拘束以外の方法
を最優先します

3. チームでの見直し

万が一、安全確保のために
一時的な制限が必要となった場
合でも、多職種で
毎日その必要性を再評価し、
1分でも早い解除を目指します

令和8年度の抑制実施率

0.2％

医療法人社団仁泉会　畑病院